

教師とスクールソーシャルワーカー（SSWr）の協働のために

Zoomで参加

テーマ（学習会第1回）

支援の必要な子ども・保護者にどう向き合うか

～病気を抱える保護者・外国籍・障害のある子どもなどの事例をふまえて～

報告者：山本貴子さん（渋谷区立中学校養護教諭・特別支援コーディネーター）

スクールソーシャルワーカー（SSWrと略します）は、学校教育法施行規則に位置付けられ、不登校対応や非行対応などで教師との連携が少しずつ増えてきています。しかし、いまだスクールカウンセラーとの違いや、どのような場面でSSWrにお願いしたらいいかわからない、という声も多く、問題が大きくなってからの「連携」で解決まで時間がかかる実態もあります。わたしたちは、SSWrについて学校現場にもっと周知していただきたい、教育職と福祉職の協働のあり方をもっと深めていきたいという思いがあり、今回「教師とSSWrの協働のための学習会」を立ち上げることにしました。

現在、コロナの影響で、教育現場は今まで以上に疲弊しています。一方家庭を含めた子どもたちをめぐる環境もめまぐるしく変化しつつあります。教師、教育職の手だけでは対応できない、しきれない問題が山積しています。この機会に、SSWrという職を積極的に受け止めて、協働のあり方について一緒に考えていきませんか。Zoomという形ですが、多くの方にご参加いただければと思います。

教師とSSWrの協働のための学習会 世話人 代表

喜多明人（早稲田大学名誉教授・学校安全全国ネットワーク代表）

日時 2020年9月22日（火・秋分の日）14:00～16:00

参加方法 Zoom会議…スマートフォン・パソコンにてメールでお申し込みください。お申込みいただいた方に招待メールをお送りします。（申し込み時にZoom会議対応のアドレスをお知らせください。Zoom参加の仕方について質問のある方はお問い合わせ下さい。）

※参加費はいただきません

申し込み・連絡先

一般社団法人 子ども・若者応援団 担当 竹村睦子・松林陽子

jyca_nikotama@yahoo.co.jp

〒158-0094 東京都世田谷区玉川 3-20-11-306 Tel:03-3707-0678

